



「ひ・よ・し・だ・い」 ～子どもたちに期待すること～

副校長 細井 歩

今年度、創立150周年を迎える日吉台小学校。これまでにきっと何度も考えられてきたであろう「ひよしだい」の折句を考えてみました。日吉台小の子どもたちに期待する、目指してほしい姿です。

ひ 表現する ①自分らしさを、自分の言葉で、自分なりの方法で ②感謝の気持ちを表す

「表現」には音楽、話し言葉、文字、絵画、映像など様々な方法があります。子どもたちには、自分の伝えたいことをもち、自分らしく、自分なりの方法で表現する喜びや達成感を感じてほしいです。発信する相手がはっきりしている場合は、その相手に伝わるように表現すること、併せて他者の表現を理解し、受け止めることの大切さを学びの中で実感してほしいと思います。もう一つは、感謝の気持ちを表すこと。「ありがとう」の思いは互いの人を温かい気持ちにします。「表現」は人と人を繋ぐものであってほしいといつも考えています。

よ 余裕(よゆう)をもつ 心にゆとりをもつ

今の子どもたちは何かと忙しくて、ほかの人と比べながら自分を見ていることが多いように思います。心に余裕がある人は相手を許せる人でもあります。自分に自信をもち、自分を認めること、これまでの自分と比較してどのくらい成長したか自分を分析し、さらなる成長へと繋げていくことを意識してほしいと考えます。難しいこともあります。できるだけ物事を肯定的に受け止め、失敗しても落ち込むのではなく、原因を考えて改善しようとする気持ちをもって、しなやかにたくましく生きる力を身に付けてほしいです。

し 視野(しや)を広げて

視野の広い人は、様々な視点から多面的に物事を見る、他者への理解がある、想像力がある、好奇心が強い人だと思います。そのような人は的確な状況判断ができたり、問題解決能力が高まったり、新しいアイデアや気付きを得やすかったりします。では、視野を広げるには、どうしたらよいでしょう。多様な人とのコミュニケーションや協働を大切に、人それぞれに価値観があることを知ること、新しい場所に行ったり体験をしたりすること、読書等で知識を増やすこと、苦手意識のあることに挑戦することなどでしょうか。

だ 大好きなもの・ことを大切に とことん追求、追究して自分をつくる

子どもたちには、自分が心から楽しい!面白い!と感じること、究めたいと思うものを見つけて取り組んでほしいと思います。それが自分づくりに繋がると信じています。また創立150周年ということで、日吉台小への意識とともに、まちへの意識も高まっているように感じます。学びを通して大好きな「ひよしのまち」のために何かやりたい!将来的にもまちづくりに関わりたい!と考える子どもが一人でも多く生まれるととても嬉しいことです。

い 意志(いし)を強くもつ 自分はこうしたいという自分なりの意志をもつ

意志とは、ある物事を成し遂げようとする積極的な気持ちや目標達成に向かう気持ちです。意志の強い人は、自分の考えをもちつつも他人の意見も聞ける心の余裕をもった人であり、自分にしっかりとした価値観があるのと同様に、他人にも価値観があることを理解し相手の意志も尊重できる人だと思います。自分らしさを忘れずブレない芯を持っているので、自分で判断することもできます。子どもたちにはそんな強さをもち、自らの目標に向かって努力し続けられる人に育ってほしいと願っています。

各学年で地域や保護者の皆様のご支援を受けながら、子どもたちは様々な体験をし、この「ひ・よ・し・だ・い」の実現に向けた豊かな学びに繋がっています。心より感謝申し上げます。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

